校長室だより

平成22年度
しらかし台小学校
No. 9
H22.9.24

インターネットで九州のある県の教育委員会のHPに「いじめ早期発見・早期対応リーフレット（家庭向け）」というのがありました。そこにのっていたサインをキャッチする項目をお借りして皆様に紹介します。
是非目を通してみてください。

小さなサインも見逃さない

いじめられている子のサインをキャッチ

いじめられている子は、家族に心配をかけたくないという思いから、自分から打ち明けない場合も多いと思われます。しかし、何らかのサインを出していることが考えられます。いじめを早期に発見するために、下の項目を参考にチェックしてみてください。

いじめている側からの発見も必要です

いじめをしていることは、いじめられていること以上に、外から分かりにくい場合が多いと思われます。いじめを知られないように反対の行動をとることもあります。いじめはどこにでもあるという意識で、子どもの様子の小さな変化を見逃さない注意が必要です。

日常生活の変化

- □ 理由のはっきりしない衣服の汚れや破れ、すり傷やあざなどがある。
- □ 登校時刻になると、身体の不調を訴え登校をしぶるようになった。
- □ 食欲が急に落ちる、寝つきが悪い、笑顔が減る。
- □ 意味なく夜更かしし、極端に寝起きが悪くなった。
- □ 死や非現実的なことに関する本やインターネット等の情報に関心を持つようになった。
- □ 「どうせ自分はだめだ」などの自己否定的な言動を口にするようになった。
- □ 妙ににこにこしたり、気をつかいすぎたりすることが多くなった。

持ち物の変化

- □ 持ち物や勉強道具などがなくなったり、落書きをされたりしている。
- □ カッターナイフなどの刃物をカバンやポケットに入れている。
- □ 家庭から品物やお金を持ち出したり、必要以上にこづかいを要求したりするようになった。

友人関係の変化

- □ 親しかった友達が遊びに来なくなったり、遊びに行く回数が減ったりした。
- □ 電話に出たがらなかったり、友達の誘いを断ったりするようになった。
- □ 学校や友達に対する不平や不満を口にすることが多くなった。
- □ 転校したい、学級をかわりたい、部活動をやめたいなどの話をするようになった。

家族との関係の変化

- □ ささいな事で怒ったり、家族に八つ当たりしたりするようになった。
- □ 家族との会話が減ったり、意図的に学校や友達の話題を避けたりするようになった。
- □ 買ってやっていないものを持っている。
- □ お金のつかい方が荒くなった。（こづかい以上のお金をつかっている）
- □ 親の言うことを聞かなくなり、反抗的態度をとるようになった。
- □ 親が部屋に入るのを極端に嫌がるようになった。

※ 項目の中には思春期のどの子にも表れるものもあります。大切なことは、子どもの小さな変化を見逃さないことです。

そのホームページでは家庭において努めたいことを下記のように掲載しています。

家庭において努めたいこと

○子どもと過ごす時間をつくる

親と子どもの時間が合わないために、一緒に過ごす時間が少なくなっていませんか。学年が進んでも家族と過ごす時間は大切です。家族で少しずつ調整して、食事の時間を合わせたり、就寝前などの時間を利用したりして、学校の話や友達、将来について話す時間をつくりましょう。テレビのスイッチを切るだけで、時間がつくれることもあります。

○子どもの様子にアンテナを張る

子どもが今、何に関心を持っているか、どんな勉強の仕方をしているのか、読んでいる本や、学習ノート等を見る機会を持ちましょう。学校の宿題で、親の意見や感想を求められたときが、子どもと話し合うよい機会となります。

○おとな同士の関係をつくる

学校行事やPTA活動、地域の行事などに積極的に参加し、保護者同士、大人同士の関係をつくりましょう。多くの大人たちが、地域の子どもを見守る環境をつくりましょう。

（以上福岡県教育委員会のHPから）

当然，学校でも十分気をつけてみていかねばなりません。これは宮城県教育委員会で出している，いじめ対応マニュアルの中の学校における早期発見のためのチェック項目です。

- □ 遅刻、欠席が増える。
- □ 時刻ぎりぎりの登校が目立つ。
- □ 表情がさえず、うつむき加減。
- □ 出席確認の際、声が小さい。
- □ 頭痛、腹痛などを頻繁に訴える。
- □ 授業中、正しい答えを冷やかされる。
- □ 筆圧が弱くなる。
- □ 休み時間はトイレなどに閉じこもったり、遅れて教室に入ってくる。
- □ 物が壊れたり、事件が起きると、その子のせいにされる。
- □ 椅子や机が壊されたり、所持品や机などに落書きされる。
- □ 授業の始めに、机の上の教科書などが散乱している。
- □ 特定の子の運動着が破られたり、靴が隠されたりする。
- □ 正しい意見なのに「へー」などと野次がとんだり、その意見がなぜか支持されない。
- □ 用事もないのに職員室や保健室に来たり、部屋の周りをウロウロする。
- □ その子を誉めると、クラスの子供たちがあざけたり、シラケたりする。
- □ あとで「何さ、あんなやつ誉めて」とケチがつく。
- □ 「誰かやってくれないか」と言うと、特定の子の名がふざけ半分でいつも出てくる。
- □ 今までのグループからはずれて一人ポツンとし、沈みがちになる。
- □ 「ばいきん」「〇〇菌」などと人の嫌がるあだ名をつけて呼ぶ。
- □ 急いで一人で帰宅する。
- □ 日記、作文、絵画などに気に掛かる表現や描写が表れる。
- □ 教材費、写真代などの提出が遅れる。
- □ 飼育動物や昆虫などに残虐な行為をする。

いじめのない，楽しいしらかし台小学校にしたい，と思っています
そのためにも，上記のようなチェック項目を日々頭から離さず
子ども達の成長を見守っていくことが大事と考えています。